NestJSでつくるマルチテナントSaaS

Agenda

- ・はじめに
- NestJS × マルチテナント × MongoDB
- NestJS×マルチテナント×認証
- NestJS×マルチテナント×カスタム要件
- NestJS × マルチテナント × 運用

NestJS×マルチテナント×MongoDB

TL;DR

- MongoDBのDatabaseでテナントを分割した
- ORMにMongooseを選定した
- MongooseのコネクションはDatabaseと1:1
- リクエストスコープでMongooseをInjectするとメモリ不足になる
- Serviceのメソッド実行時、適切なコネクションでModelを生成する

MongoDBのDatabaseでテナントを分割した

前提

• AWS DocumentDBを用いる

MongoDBによるマルチテナント構成

Databaseでテナントを分割した。

単位	Pros	Cons
Cluster	セキュリティが最も高い	インフラ費用、管理コストいずれも 高い, テナント数に比例してコストが 増加
Database	インフラ費用がテナント数に比 例しない, RBACを活用しやすい	DatabaseをまたいだJOINのような処理ができないため、マスターデータとテナント固有データのJOIN処理は工夫が必要
	インフラ費用がテナント数に比	性中のニナントのCollootionのファック

ORMにMongooseを選定した

ORMにMongooseを選定した

- MongoDB | NestJS A progressive Node.js framework
- MongoDB (Mongoose) | NestJS A progressive Node.js framework

リクエストスコープでMongooseをInjectするとメモリ不足になる

 node.js - How to change a Database connection dynamically with Request Scope Providers in Nestjs? - Stack Overflow

EOS